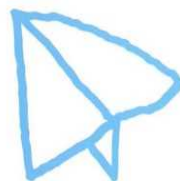


For the earth

地球(大地)のために!



～ 低炭素化社会から脱炭素化社会へ ～ (取り組みと課題)

カーボンニュートラル・脱炭素経営セミナー

令和4年2月17日

主催 大牟田市

会社概要

【本社】

福岡県大牟田市大字草木1263番地

T E L : 0944-54-3816 F A X : 0944-54-3811

【トラックステーション・運行管理センター】

福岡県大牟田市新開町3番地86

T E L : 0944-54-3833 F A X : 0944-54-3835

【第2トラックステーション・車両整備センター】

福岡県大牟田市新開町3番地86

T E L : 0944-54-3833 F A X : 0944-54-3835

【大阪営業所】

大阪市北区西天満5丁目8-15 八千代ビル別館8F

【北九州営業所】

北九州市八幡西区永犬丸東1丁目8-25

【佐世保営業所】

長崎県佐世保市赤崎町1413番地



会社概要

創業	昭和25年4月
資本金	1,000万円
社員数	115名



- 主要営業科目
- ・産業廃棄物処理業（収集運搬）
 - ・一般廃棄物処理業（収集運搬）
 - ・一般貨物自動車運送業
 - ・毒物劇物販売



目 次

《エコドライブの推進》

《再生可能エネルギーの推進》

《環境ソリューション》

《エコドライブの推進》

GPS連動デジタルタコグラフの導入

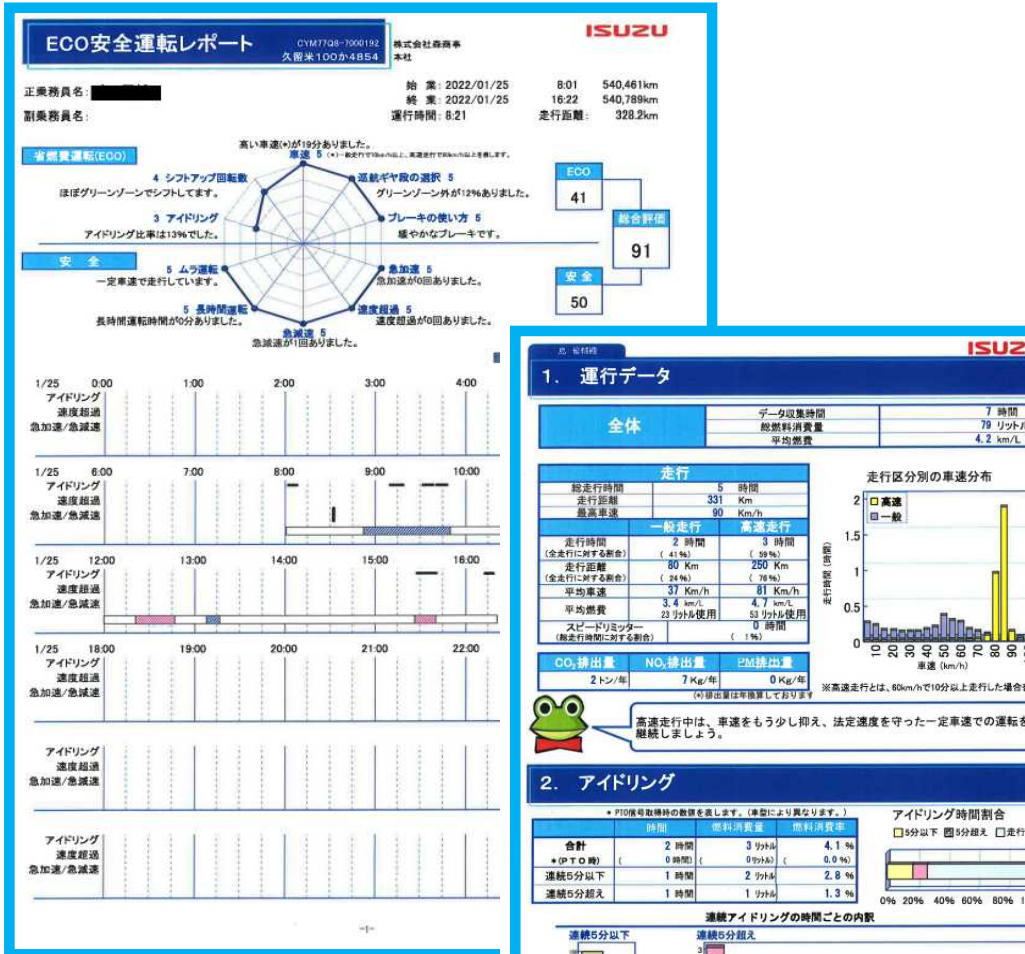
- ・車両の運行状況をWEB上で一元管理
- ・車両位置情報、運行状況をタイムリーに把握が可能
- ・乗務員毎、車両毎に運行履歴を作成・保存
- ・運行日報の作成・保存も可能なため、乗務員の作業手間を削減
- ・各々の運転技術を把握できることで、改善点等の洗い出しを行いエコドライブトレーニングに活用
- ・燃費の軽減に伴う、温暖化ガス発生を抑制

排気ガス・CO2排出量削減への取り組み



- ・低燃費、低排出ガス車両の積極的な導入やモーダルシフトの活用を行い、地球温暖化ガスの発生抑制に努めます。（長距離輸送時のカーフェリーの活用など）
- ・廃棄物の収集運搬に際し、20t超のトレーラー車を使用することで1回当たりの運搬量を増やし、運搬回数の減少を計りトータル走行距離を削減、CO2をはじめとする地球温暖化ガスの発生抑制をご提案致します。
- ・GPS機能連動デジタルタコグラフを活用し、各ドライバーの運転特性を分析、個々にエコドライブ、環境へ優しい運転のトレーニングを推進致します。

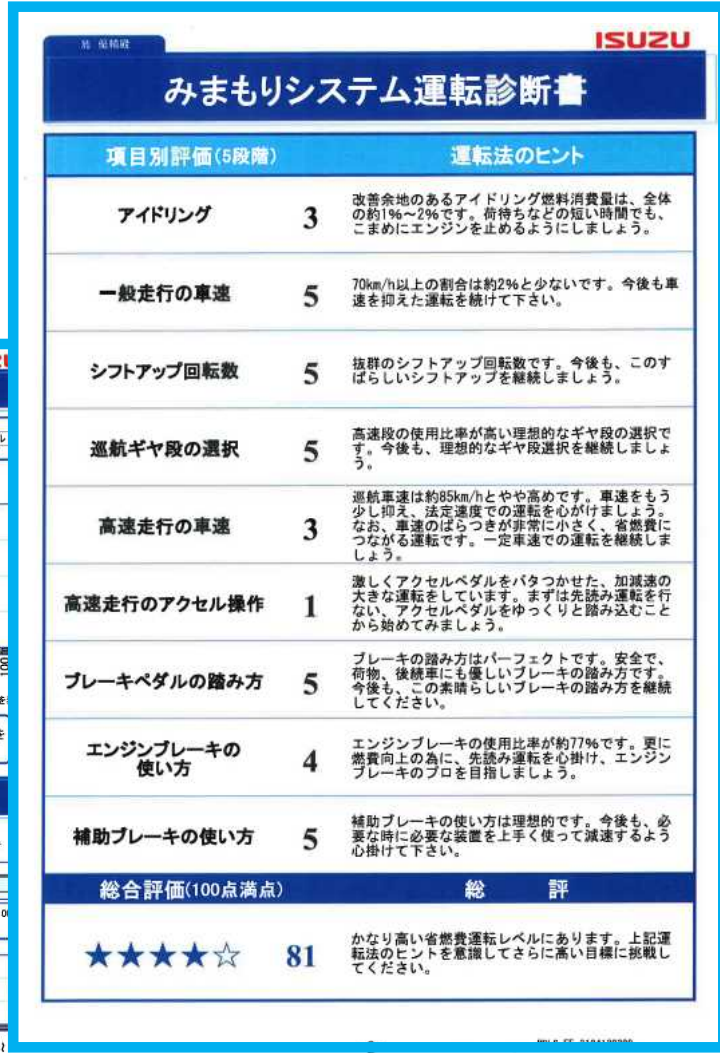
みまもりくんデータの紹介



高速走行中は、車速をもう少し抑え、法定速度を守った一定車速での運転を継続しましょう。



荷待ちなどの短い時間でも、こまめにエンジンを止めるようにしましょう。



エコドライブトレーニング



3. アクセルのバタツキ度合い(高速走行中のみ)

まずは先読み運転を行い、アクセルペダルをゆっくりと踏み込むことを始めてみましょう。

4. ギヤ段の使われ方とシフトアップ回転数

ギヤ段の使われ方	最高段の使用割合(全体)	86.4%
平均回転数	7速→5速→4速	1,720 rpm
	4速→5速→4速→7速	1,690 rpm
	自動エンジン回転数	1,100 rpm

高速走行時のギヤ段使用割合

シフトアップ直前のエンジン回転数

まずは、がんばって300rpm早めにシフトアップをしてください。燃費が向上します。

5. ブレーキ操作

エンジンブレーキ及び補助ブレーキ使用割合

ブレーキペダルの踏み方

やさしいブレーキ ← → 急ブレーキ

更に燃費向上の為に、先読み運転を心掛け、エンジンブレーキのプロを目指しましょう。

6. 急加速・急減速

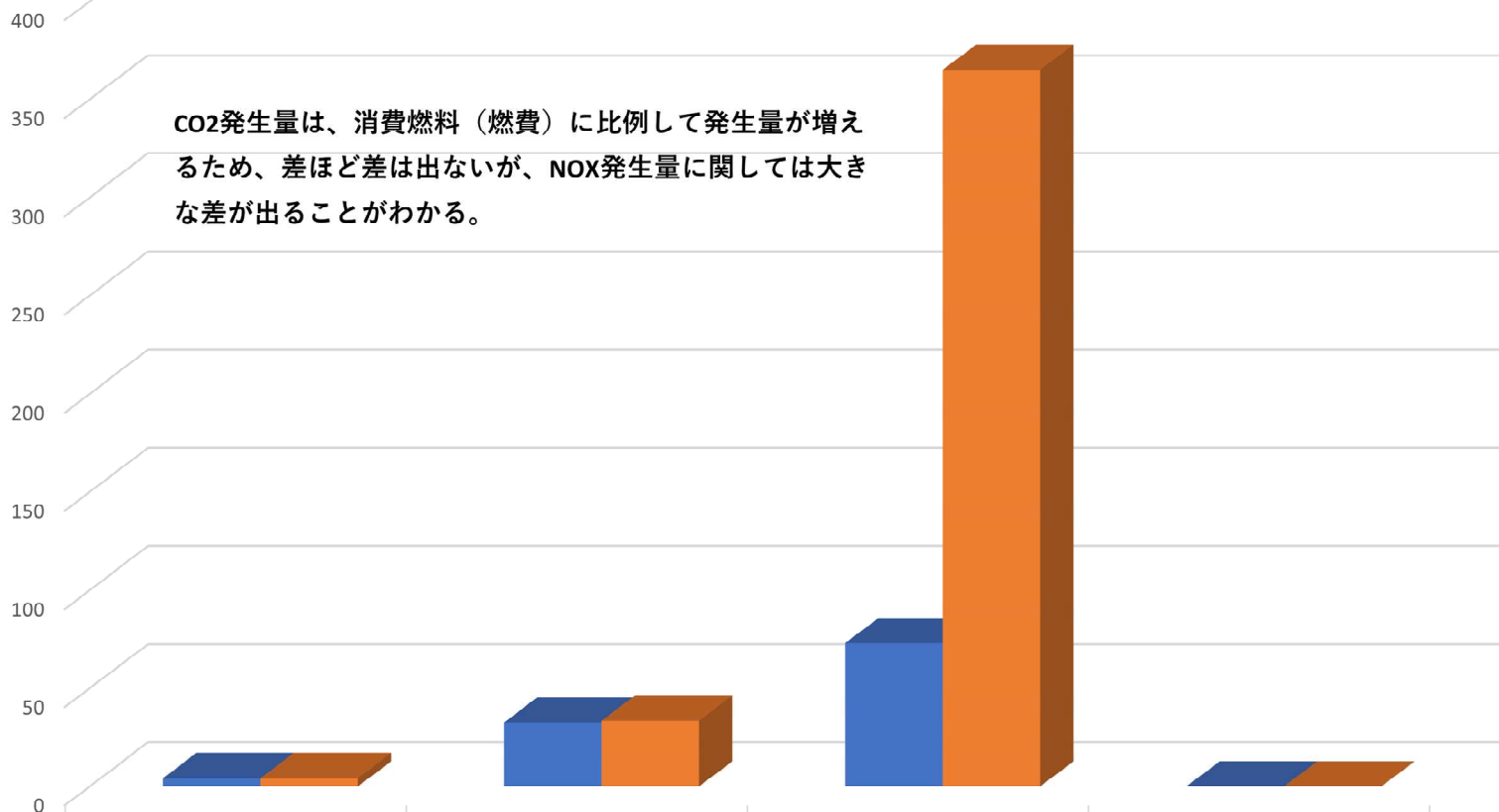
急加速

急減速

急減速の回数が1回ありました。車間距離を空けて運転してください。エンジンブレーキを多用する事により、燃費も向上します。

運行データ類を基に、客観的に日頃の運転を把握できるため、改善点もわかりやすく、エコドライブからセーフティドライブまでのトレーニングを、1回/3か月開催

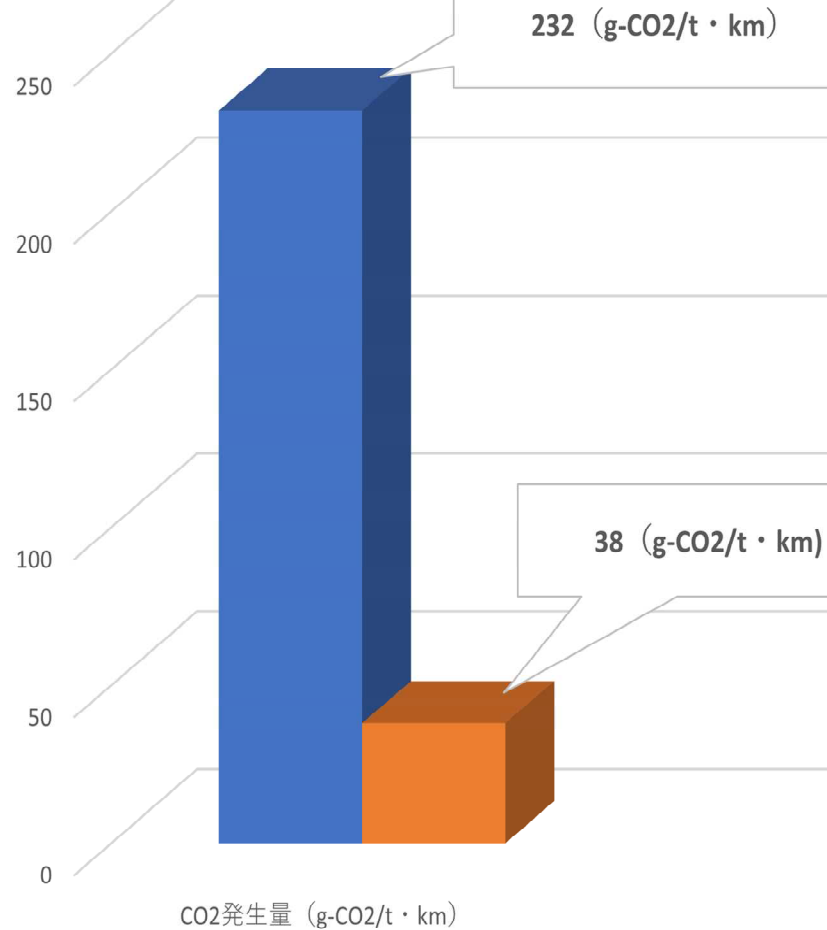
SCR装着車と非装着車の温暖化ガス等発生量



	(km/L) 燃費	(ト/年) CO2	(kg/年) Nox	(kg/年) PM
■ 2660 (装備)	4.16	32.5	73	0
■ 1372 (非装備)	4.19	33.4	365	0

■ 2660 (装備) ■ 1372 (非装備)

〈モーダルシフトの活用〉 陸上輸送と海上輸送 CO₂発生量比較

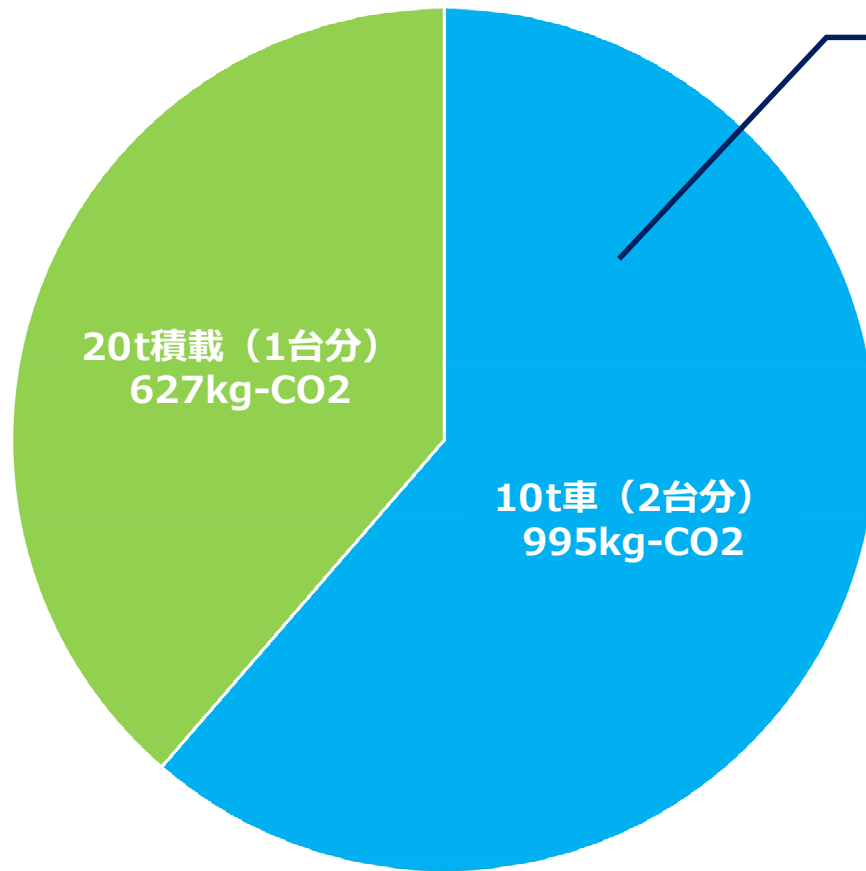


船舶・フェリー輸送の場合1
tの貨物を1km運搬する場
合のCO₂発生量は、トラック
輸送の約1/6

■ トラック輸送 ■ 船舶・フェリー輸送

〈大量輸送の推進〉

東京～大阪間で20tの物品を運ぶ場合の車種別 CO2発生量比較



20tの貨物を大型トラック（10t車）で運搬する場合、2台必要となるため、2台分のCO2が発生することで、環境に悪影響となる。
運搬コストも2台分必要となるため、コスト高となる。
1回に10t運ぶ方が環境にも優しく、コストパフォーマンスも良い。

995kg-CO2



約36.8%削減

627kg-CO2

《再生可能エネルギーの推進》



再生可能なエネルギー



当社はトータル約850KWの太陽光発電設備の設置など温室効果ガスを抑制し、自然でクリーンな再生可能エネルギーを使用することで地球温暖化対策を行いCNに取組む事を通じて、脱炭素化社会の実現に貢献して参ります。

社屋の屋根や遊休地を利用し、2013年から随時送電を開始。

年度別送電量統計表



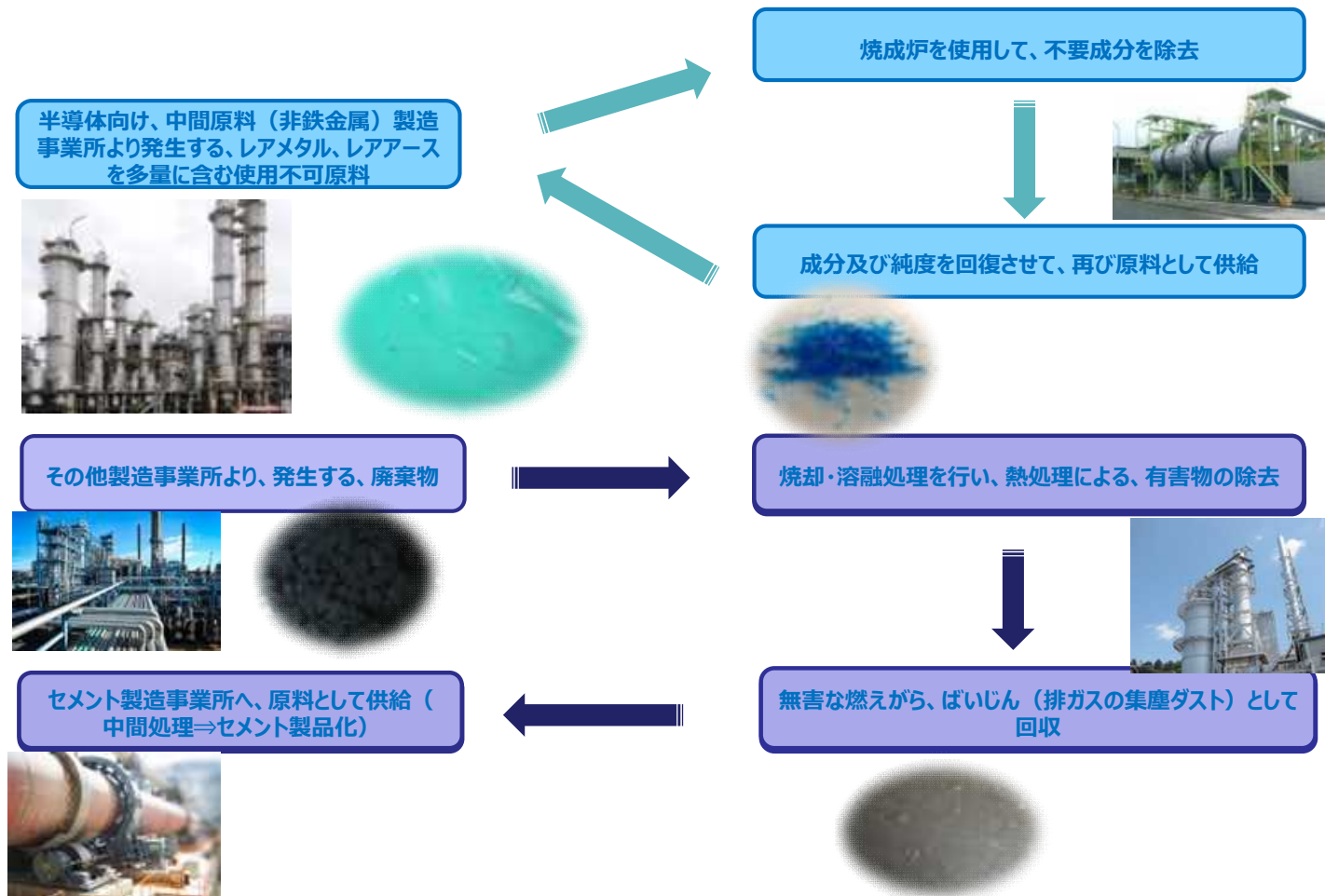
《環境ソリューション》

リユースのご提案



《環境ソリューション》

リサイクルのご提案



《環境ソリューション》

焼成テスト 1回目



触媒（焼成前）



プロパンガスバーナーで10分間焼成



触媒（焼成後）

《使用済み原料のリユースに関する、加工・焼成試験データ》

利用価値の有無を検討し、可能性を追求する研究・開発にも積極的に取り組んでいます。



・ものづくりの環境から廃棄される産業廃棄物を再び資源（原料）として再利用・再生利用を目的とした研究開発を積極的に行い、産業資源の循環型社会形成に貢献します。

・これまで培ってきた、経験と技術を持って資源の有効活用を積極的に行い、廃棄物を大幅に削減することで、大気汚染など環境への悪影響を軽減します。

・あらゆるニーズに対応すべく、探求心を持って3Rを推進し持続可能な生産活動を支援して参ります。

・広範囲なネットワークを活かし、パートナーシップと技術を持ち合い、意見を交わし互いに成長していく事で社会貢献に努めます。

株式会社 森商事SDGs宣言

当社は、SDGs実現へ向け積極的に取り組み、地域社会へ貢献致します。あらゆる要求の変化にも柔軟に対応し、100年続く企業を目指して進んでいきます。まずは、健康経営を率先し、安全・安心な職場環境を構築するとともに、働き甲斐のある会社を目指し取り組んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標（SDGs）とは、平成27（2015）年に開催された国連サミットにおいて採択された先進国を含む国際社会全体の開発目標。「誰一人取り残さない（leave no one behind）」社会の実現を目指し、環境・経済・社会をめぐる広範囲な課題について、記載された2016年から2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

Save it For 未来's

本日は、ご視聴頂き 有難う御座いました。

株式会社 森商事
森 浩幸